

## ■ は じ め に ■

少子高齢社会への対応、国際競争力の維持、強化といったわが国の将来を見据えた課題に対して、現在、わが国では、規制改革、地方分権改革、行財政改革、公益法人制度改革など、社会、経済全体の構造改革が進められ、わが国が戦後培ってきた社会経済システムが大きく変わろうとしています。その流れのなかで、社会保障・社会福祉制度についても、医療制度改革、介護保険制度、障害者自立支援法等の制度改革が進み、多様な事業主体の参入、事前規制から事後チェックへの動き等、構造改革の考え方を踏襲した考え方の改革が進められており、社会福祉法人制度がその制度の存在意義について議論されるような場面もあらわれてきています。このように社会福祉法人経営を取り巻く環境は大きな変革の中にあります。

こうしたなかで、我々社会福祉法人がその存在意義を発揮するためには、地域社会の福祉の増進に貢献することで、地域社会における支持を得ていくことが必要不可欠です。そうした存在になるために、法人経営においては、信頼の獲得におけ、より積極的に地域のさまざまなニーズへの対応していくことや、良質なサービスの提供を行うことはもとより、公共性・公益性の高い法人としての透明性の確保、事業継続性の確保、営利法人は取り組むことが難しい公益的な取り組みなどが必要となると考えています。

本会では、社会福祉法人の使命である「地域社会における福祉の増進」の一環として、公益的な取り組みである地域貢献活動の会員法人における理解と実践を進め、社会福祉法人の存在意義について広く理解を得ることを目的に「1法人（施設）1実践」事業を提唱・推進し、平成16年度には「社会福祉法人における地域貢献に向けた「1法人（施設）1実践」活動事例集」として会員の皆様に配布させていただきました。

また、今年度7月には各県経営協および会員の皆様のご協力により、社会福祉法人における地域貢献活動の調査を実施し、235件の実践事例のご報告をいただきました。

このたび、収集いたしました地域貢献の事例を整理し事例集としてまとめました。関係機関・団体、マスメディア等に対して社会福祉法人が地域社会のなかで貢献する姿を伝え、社会福祉法人制度に対する理解を促進を図るとともに、本事例集が全国の社会福祉法人における地域貢献実践の参考として、また、地域社会福祉の推進の一助として、ご活用いただければ幸いと存じます。

最後になりましたが、事例集の作成にあたりご協力いただきました会員法人ならびに各都道府県経営協の皆様に心よりお礼申し上げます。

平成19年3月

全国社会福祉施設経営者協議会  
会 長 高 岡 國 士